

『反対側へ網を!!』～あなたの心の位置～ 【ヨハネ 21:1～14】

今のあなたの心の状況はどうなっていますか？あっちの時とこっちの時の自分は同じ自分で居られていますか。どこにいても同じ心で居れているでしょうか。ペテロは弟子になる前は「シモン」という名で「揺れ動くあし」という意味がありました。その名の通り右往左往してしまう性格でした。そんなシモンにイエス様は「あなたなはシモンではない。ペテロです」と言われ、「揺れ動かない心」を望みました。ペテロはイエス様が十字架に架かれた後、漁師に戻っていました。今日の聖書の箇所では過去の姿に戻ってしまっていたペテロに初めて出会った時と同じ方法でペテロの前に現れる事で自らが神である事をもう一度ペテロに伝えておられます。この話を通して、例え同じ過ちを犯しイエス様を裏切ったとしても私達には無条件の救いと愛があるという事が示されています。その愛を知るために私達にはしなければならぬ事があります。冒頭にお話した心の状態の事です。心がどのような状態にあるべきかを決めるという事です。ペテロには多くの問題がありましたが神の御声に対して驚くほど素直でした。「ニュートラル」だったのです。「ニュートラル」とは「中間・中立」を意味します。こだわりがあるのは大切ですが融通がきかないのは問題です。ペテロはどんな状況でも神に聞き従う心を持っていました。私達はその心を持っているでしょうか。また持ちたいと思っているでしょうか。私達の人生の中で神は「今、こうしなさい」と言われる時があります。その時に「はい、そうします。」と決断しなければなりません。神はあなたが聞けるように語られます。なのに聞けない私達…。2心を持たないで下さい。いつもひとつの心でいて下さい。ひとつの心を作る為にニュートラルでいて下さい。細い声に聞き従う為に**①心を～N～に。心をいつもニュートラルにフラットにしています。**神は立体的な360度の視点を持って私達にすべき事を示されます。その神の言葉にすぐ対応できるようにしましょう。**②自分をワンパターン化しない。**自分を型にはめてはないでしょうか。どこに行っても成功すると信じられていますか。もし今あなたの心の中に「自分はこの生き方しかない」と思っている心があるのなら、ワンパターンになってしまっています。**③元鞘に戻らない。**錆びた刀を研磨いても、錆びた鞘に入れたのではまた錆びてしまいます。このような行為を自分でしていないでしょうか。私達は救われて引き上げられ良い場所に移されました。なのにまた自分で戻ろうとしていませんか。神の愛の中にいるはずなのに自分の足元はぐちゃぐちゃになっていませんか。もう後戻りするのはやめましょう。繰り返す人生は終わりにしましょう。用意されている計画を受け取る為にあなたの与えられた網は決して破れる事はありません。私達の条件付の愛でも神は「あなたの羊を牧しなさい」と語って下さっておられます。